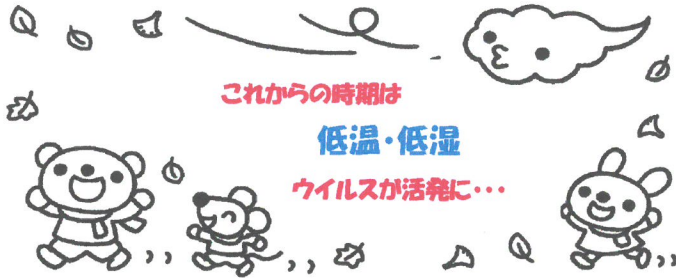




朝夕の気温が低くなり、日中との気温差が激しい時期になってきました。空気が乾燥して風邪や感染性胃腸炎の流行が気になる季節となってきますので早めの対応で元気に冬を乗り越えられるよう寒さに負けない体を作りましょう。

11月中旬から流行し始めるのは…(´Д`)

感染性胃腸炎！！細菌やウイルスなどの病原体による感染症ですがウイルス感染による胃腸炎が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。原因となる病原体には、ノロウイルス、ロタウイルスなどのウイルスのほか、細菌や寄生虫もあります。感染経路は、病原体が付着した手で口に触れることによる感染(接触感染)、汚染された食品を食べることによる感染(経口感染)があります。



感染性胃腸炎の症状は？

病原体により異なりますが、潜伏期間は1～3日程度です。

- ・ノロウイルスによる胃腸炎では、主な症状は吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛です。
- ・ロタウイルスによる胃腸炎では、おう吐、下痢、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。

*** 脱水症状にならないよう注意しましょう！！ ***

治療は？

特別な治療法は無く、症状に応じた対症療法が行われます。

乳幼児は下痢等による脱水症状を生じることがありますので早めに医療機関を受診することが大切です。

・登園後症状が出た場合はお迎えをお願いいたします。

・感染拡大予防のため、汚れた衣服は袋に入れそのままお運びしますので下記の方法参考に洗濯をお願いします。

登園の目安は？

・嘔吐、下痢の症状が治まり、普通の食事をとれるようになってからとなります。

*** 嘔吐の症状がおさまったら少しずつ水分を補給し、安静に努め、回復期には消化しやすい食事をとるよう心がけましょう。 ***

★予防★

- ・ロタウイルスによる感染症については、任意接種ですが幼児を中心に予防接種が行われており予防接種ワクチンがあります。
- ・ノロウイルスについては、予防接種はありません。
- ・トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- ・便やおう吐物进行处理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。



処理方法

汚物が衣類についてしまったら…

- ①衣類をビニールに入れて周囲を汚染しないようにする
- ②85℃で1分以上熱湯消毒するか、0.02%次亜塩素酸ナトリウムで消毒します。
- ③消毒後他の物と分けて最後に洗濯してください。

濃度(希釈倍率)	希釈方法
0.02%(衣類、調理器具消毒に)	2Lペットボトル1本の水に10ml原液(漂白剤:次亜塩素酸ナトリウム)
0.1%(嘔吐物、糞便の処理に)	500mlペットボトル1本の水に10ml原液(漂白剤:次亜塩素酸ナトリウム)